



株主の皆様へ

# 第50期上半期報告書

平成24年4月1日から平成24年9月30日まで



きれいにしよう日本の空を

日本空調サービス株式会社



株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに当社第50期上半期（平成24年4月1日から平成24年9月30日）における営業の概況ならびに決算の内容等につきましてご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

平成24年11月

代表取締役社長 **橋本 東海男**



## ● 営業の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要に支えられ回復を続けてきましたが、海外経済の減速を受け、足踏み状態となっています。設備投資についても、毀損した生産設備の復旧が押し上げ要因となる一方で、期待成長率の低下などからそのペースは緩やかにとどまっています。ビルメンテナンス業界においては、引き続き施設の維持管理コストの見直し意識が強く厳しい環境が続いております。このような経営環境の中、当社グループにおいては、サービスを提供する現場でのお客様との接点を最重要視し、当社のノウハウを活かした設備診断、ソリューション提案、省エネや省コスト提案を通じてお客様の求める潜在的ニーズの掘り起こしにつとめ、新規物件の獲得や既存契約の維持に取り組んでまいりました。当第2四半期連結累計期間の売上高は162億18百万円（前年同期比2.1%増）となりました。利益面につきましては、営業利益は2億69百万円（同 39.4%減）、経常利益は3億20百万円（同 35.5%減）、四半期純利益は1億30百万円（同 44.1%減）となりました。



### Q1 当第2四半期連結累計期間の業績について教えてください。

**A** 売上高は前年同期比で102.1%と微増となりました。メンテナンスサービス売上高が大型病院等の年間契約業務を新規受注したことにより、前年同期比で104.5%と順調に推移いたしました。一方で、リニューアル工事は東日本大震災の発生に伴う完成時期のずれ込みの影響を受けた前年同期を下回り、売上高全体の伸びを押しとどめることとなりました。

利益面では厳しい受注環境の影響により、売上総利益率が前年同期比で1.2ポイント低下いたしました。また、9月に竣工した東京新社屋関連費用（販管費）や投資有価証券評価損（特別損失）の計上なども重なり、営業利益、経常利益、四半期純利益は前々期からのずれ込み分が含まれた前年同期を大幅に下回る結果となりました。

株主の皆様へ

トップインタビュー

財務データ

トピックス

IR関連の取り組み

株式情報

会社情報

### 当第2四半期連結業績ハイライト

#### 売上高

# 16,218百万円

(前年同期比 330百万円増・2.1%増)



メンテナンスサービス売上高 536百万円増・4.5%増  
 リニューアル工事完成工事高 206百万円減・5.2%減

#### 営業利益

# 269百万円

(前年同期比 174百万円減・39.4%減)



売上総利益 138百万円減・5.2%減  
 販管費 36百万円増・1.7%増

#### 経常利益

# 320百万円

(前年同期比 176百万円減・35.5%減)



主に営業利益の減少による

#### 四半期純利益

# 130百万円

(前年同期比 103百万円減・44.1%減)



主に営業利益の減少による

#### 1株当たり四半期純利益

# 15.19円

(前年同期比 11.98円減・44.1%減)



#### 1株当たり純資産

# 1,156.95円

(前期末比 5.28円減・0.5%減)





### Q2 中期3ヵ年経営計画の現状について教えてください。

A

当社グループでは平成13年より中期3ヵ年経営計画をローリングさせながら毎年更新し、常に3年先を見据えて経営に取り組んでまいりました。しかしながら、平成23年3月11日に発生した東日本大震災の影響もあり、昨年は計画の策定を見送りました。今期につきましては平成25年3月期を最終年度とした「2010中期3ヵ年経営計画」の重点政策を踏襲しつつ事業展開しております。

なお、現在新たに中期的な経営計画を策定中であり、まとも次第公表する予定としております。

### Q3 コーポレート・ガバナンス充実の観点から平成24年6月より社外取締役を1名増員されましたが、社外取締役はどのような役割を担っていますか？

A

コーポレート・ガバナンスを充実させることは上場企業における最も重要な施策のひとつであると認識しております。そのうえで、当社では平成14年6月より公認会計士の資格を有する景山 龍夫氏を社外取締役に選任しております。そして、本年6月より新たに弁護士資格を有する森田 尚男氏を招聘し、取締役6名のうち2名を社外取締役とする体制といたしました。

社外取締役ににつきましては、それぞれの知識・経験を当社経営に活かしていただくとともに、専門的見地から経営監視を行っていただくことで、透明性の高い意思決定の体制を確保しております。

また、社外取締役2名ともに、一般株主の皆様との利益相反が生じるおそれのない独立役員として、東京証券取引所及び名古屋証券取引所に対し届け出ております。

このような経営体制をとり、コーポレート・ガバナンスの充実を図ることは「企業価値の向上」に繋がるものと確信しており、株主の皆様安心して当社株式を保有していただけるものと考えております。



### Q4 東京社屋を建設されましたが、どのような展望がありますか？

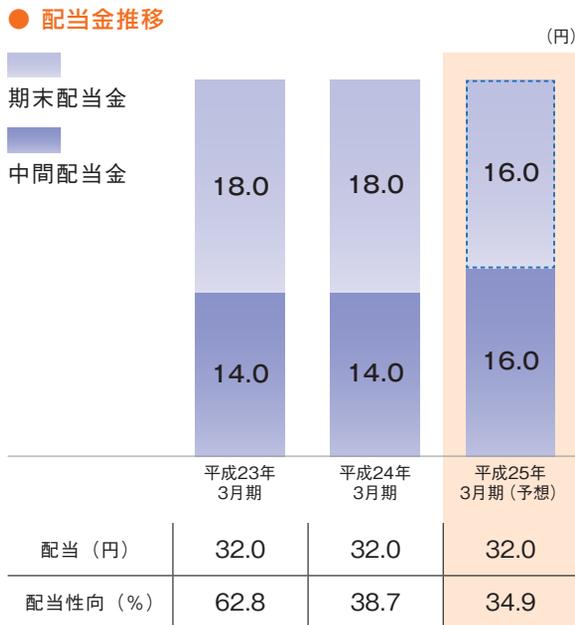
A 平成24年9月13日に東京新社屋が完成いたしました。従来の社屋は老朽化が進むとともに、社員及び車両の増加に伴いかなり手狭になっていました。メンテナンスサービスは機材を積んだ車でお客様の施設に伺う仕事のため、車両を保管する駐車場は必要不可欠といえます。以前は社屋近隣に数十台の駐車場を借りていましたが、現在はその必要もなくなり、増車も可能となりました。そのため、お客様に対するサービス体制を今まで以上に充実させることができ、更なる事業拡大に向け取り組んでまいります。

※東京新社屋の詳細については7頁をご覧ください。

### Q5 株主の皆様への利益還元方針を教えてください。

A 当社では「連結配当性向30%を目標に安定した配当の継続」を基本方針としており、当社グループが安定的な成長を遂げ、原資となる利益を継続的に向上させていくことで、株主及び投資家の皆様の期待に応えてまいります。

なお、平成25年3月期の配当につきましては、中間配当として1株あたり16円を実施させていただきます。期末配当におきましては、現在のところ1株あたり16円を予定しております。



株主の皆様へ

トップインタビュー

財務データ

トピックス

IR関連の取り組み

株式情報

会社情報



株主の皆様へ

トップ  
インタビュー

財務データ

トピックス

IR関連の  
取り組み

株式情報

会社情報

## ● 第2四半期連結貸借対照表の概要

前連結会計年度  
(平成24年3月31日)

(百万円)



当第2四半期連結会計期間  
(平成24年9月30日)

(百万円)



### ■ 資産の減少 (△878百万円)

建物が1,366百万円増加し、受取手形・完成工事未収入金等が2,092百万円減少したこと等により減少しました。

### ■ 負債の減少 (△812百万円)

長期借入金が842百万円増加し、支払手形・工事未払金等が1,042百万円、短期借入金が602百万円減少したこと等により減少しました。

### ■ 営業活動によるキャッシュ・フローの増加 (+222百万円)

法人税等の支払額が393百万円増加したことや、その他の流動負債の増加額が336百万円減少したものの、売上債権の減少額が993百万円増加したこと等により増加しました。

### ■ 投資活動によるキャッシュ・フローの増加 (+188百万円)

有形固定資産の取得による支出が142百万円減少したこと等により増加しました。

### ■ 財務活動によるキャッシュ・フローの増加 (+136百万円)

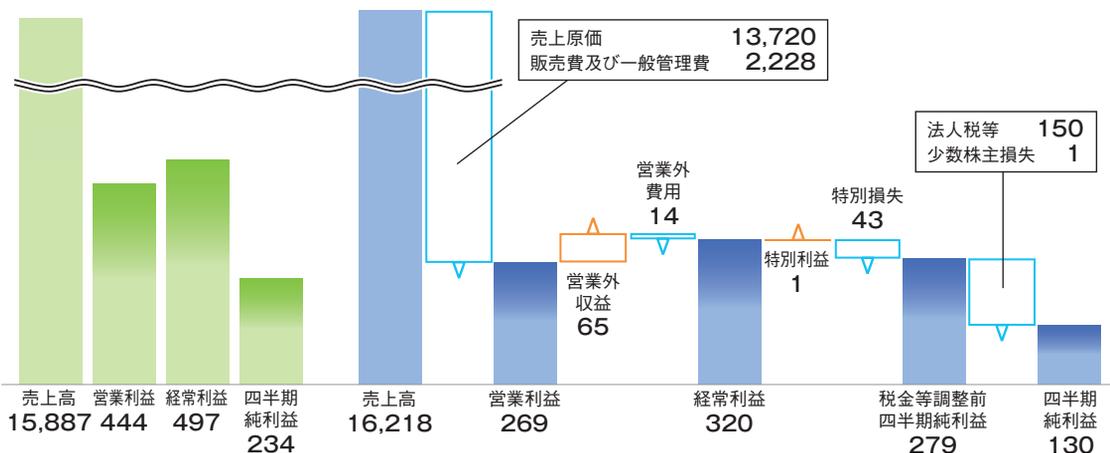
短期借入金の純増減額が1,000百万円減少したものの、長期借入れによる収入が1,150百万円増加したこと等により増加しました。



### ● 第2四半期連結損益計算書の概要

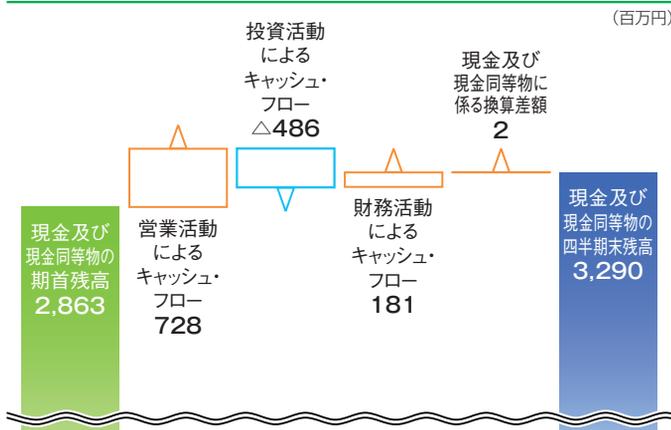
前第2四半期連結累計期間  
(平成23年4月1日から平成23年9月30日)  
(百万円)

当第2四半期連結累計期間  
(平成24年4月1日から平成24年9月30日)  
(百万円)



### ● 第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書の概要

当第2四半期連結累計期間  
(平成24年4月1日から平成24年9月30日)  
(百万円)



#### ■ 売上高の増加 (+330百万円)

大型病院等の年間契約の新規受注が寄与したことでメンテナンスサービス売上高が増加しました。

#### ■ 営業利益の減少 (△174百万円)

売上総利益率が低下したことから、9月に竣工した東京新社屋関連費用の計上等が重なり減少しました。

株主の皆様へ

トップインタビュー

財務データ

トピックス

IR関連の取り組み

株式情報

会社情報



株主の皆様へ

トップ  
インタビュー

財務データ

トピックス

IR関連の  
取り組み

株式情報

会社情報

## ● 東京新社屋竣工



平成24年9月13日(木)、当社の東京新社屋が竣工しました。  
10月9日(火)より営業を開始しております。

### 東京新社屋の特徴

- 地上9階建（高さ37.99m）の  
高いシンボル性及び視認性
- 低層部の屋根のルーフガーデン化や正面ファサードの壁面緑化などにより、機能性だけでなく環境面にも配慮
- 室内はフランジやパイプ、ダクト等のアイテムをデザインとして随所に取り入れ、日本空調らしい空間を演出
- 機能性を優先し駐車場、倉庫、作業場を1階に集約



## ● Webサイトリニューアル

日本空調サービスについての理解を深めていただくために、Webサイトを全面リニューアルいたしました。IR情報の充実や、ユーザビリティの向上を図っております。ぜひご訪問ください。

<http://www.nikku.co.jp>



日本空調サービス

検索



### ● 平成24年4月1日から平成24年9月30日までのIR活動結果報告

個別説明会開催：3回

IRイベント出展：3回

約 **1,900名**の  
個人投資家に対応



### ● 平成24年10月1日から平成25年3月31日までのIR活動予定

(注) 11月以降の記載内容に関しては、本誌作成時点での予定となります。

11月5日【長崎】  
SMBC日興証券IRセミナー  
11月8日【東京】  
アナリスト向け第2四半期決算説明会  
11月29日【大阪】  
名証IRセミナー in大阪

1月31日  
平成25年3月期  
第3四半期決算発表

2月15・16日【東京】  
東証IRフェスタ2013  
2月26日【名古屋】  
株式投資ウィンターセミナー  
2月27日【大阪】  
日本証券アナリスト協会IRセミナー

10月 >>> 11月 >>> 12月 >>> 1月 >>> 2月 >>> 3月

10月31日  
平成25年3月期 第2四半期決算発表

3月11日【東京】  
日本証券アナリスト協会IRセミナー

### ● 株主の皆様との懇談会について

当社は定時株主総会を毎年6月に名古屋で開催しており、終了後には株主の皆様と当社役員との懇談会を実施し、ざっくばらんな意見交換の場を設けております。

現在のところ、名古屋のみでの実施となっておりますが、来年度以降はこのような機会を増やしていきたいと考えており、他の地域での懇談会開催も視野に入れて検討に入りました。詳細が決定次第、改めてご案内させていただく予定であります。



第49期定時株主総会後の懇談会の模様

株主の皆様へ

トップ  
インタビュー

財務データ

トピックス

IR関連の  
取り組み

株式情報

会社情報



# 株式情報

(平成24年9月30日現在)

Stock Information

株主の皆様へ

トップインタビュー

財務データ

トピックス

IR関連の取り組み

株式情報

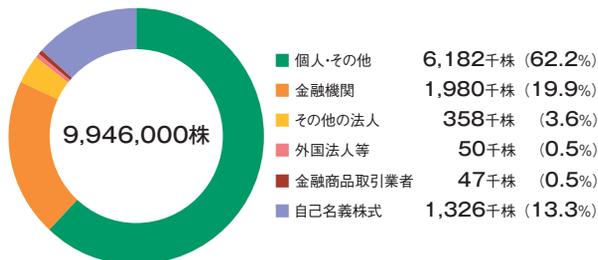
会社情報

- 発行可能株式総数 36,000,000株
- 発行済株式総数 9,946,000株
- 株主数 3,985名
- 大株主の状況

株主名	持株数(千株)
日本空調サービス従業員持株会	889
株式会社三菱東京UFJ銀行	410
株式会社愛知銀行	334
大橋 一夫	298
林 弘二	298
東京海上日動火災保険株式会社	282
岐阜信用金庫	200
林 伸健	152
加藤 明	150
岡地 修	145

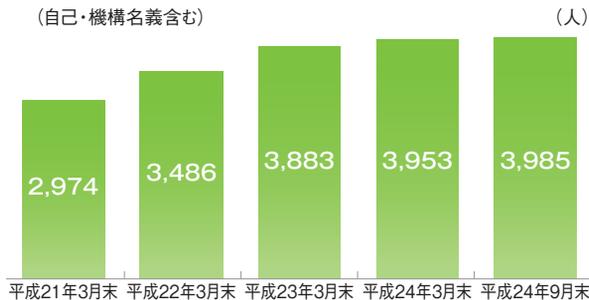
(注) 当社は自己株式(1,326千株)を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

## 所有者別株式分布状況

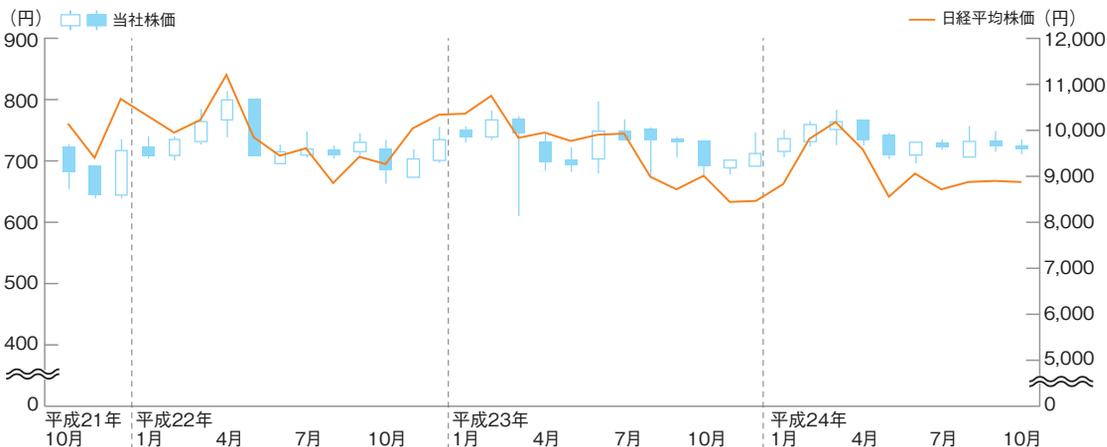


## 株主数推移

(自己・機構名義含む)



## ● 株価の推移 (平成21年10月～平成24年10月)





# 会社情報

(平成24年9月30日現在)

Corporate Data

● 商号 日本空調サービス株式会社  
NIPPON KUCHO SERVICE CO.,LTD.

● 本社 〒465-0042  
愛知県名古屋市長区照が丘239番2

## ● 役員

● TEL 052-773-2511 (代表)

● 設立 昭和39年4月28日

● 資本金 1,139,575千円

● 従業員数 895名

取締役	
代表取締役社長	橋本東海男
取締役	友利浩樹
取締役	杉山文廣
取締役相談役	松原武
取締役	景山龍夫
取締役	森田尚男

監査役	
常勤監査役	荒川達夫
常勤監査役	平林彰
監査役	川島皓一
監査役	竹内俊行

- (注)1. 取締役 景山龍夫及び森田尚男は、社外取締役です。  
2. 取締役 友利浩樹は、常務執行役員を兼務しております。また、取締役 杉山文廣は、執行役員を兼務しております。  
3. 取締役 景山龍夫及び森田尚男は、東京証券取引所及び名古屋証券取引所に独立役員として届け出ております。

- (注)1. 監査役 川島皓一及び竹内俊行は、社外監査役です。  
2. 監査役 竹内俊行は、東京証券取引所及び名古屋証券取引所に独立役員として届け出ております。

執行役員	
常務執行役員	友利浩樹
常務執行役員	小田克美
執行役員	杉山文廣
執行役員	森部誠

執行役員	
執行役員	田邊律文
執行役員	元澤弘幸
執行役員	中村秀一
執行役員	中司等

## ● 株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所、名古屋証券取引所
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL <a href="http://www.nikku.co.jp">http://www.nikku.co.jp</a> (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に口座をお持ちの株主様の各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次いたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株主の皆様へ

トップ  
インタビュー

財務データ

トピックス

IR関連の  
取り組み

株式情報

会社情報

